

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	情報工学実験第二		
英文授業科目名	Information Engineering Laboratory II		
開講年度	2008年度	開講年次	3年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法	実験	単位数	4
科目区分	専門科目-学科専門科目-必修科目		
開講学科・専攻	情報工学科		
担当教官名	J全教員		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ
kakuda@cs.uec.ac.jp	http://jikken.cs.uec.ac.jp

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>コンピュータ科学、ソフトウェア学、計算科学、計算機応用学に対応した応用的な実習をおこなう。</p> <p>達成目標： 各課題について、的確な問題分析とシステムの設計、実現、評価ができること、明晰な報告書を作成できることを目標とする。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
<p>離散数学、計算機通論、プログラミング通論、関数論、数理解析、アルゴリズムとデータ構造、論理回路、情報工学演習第一、情報工学演習第二、情報工学実験第一</p>

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
なし

<b>【教科書等】</b>
各課題ごとに資料を配布する。

<b>【授業内容とその進め方】</b>
<p>実験は4課題からなり、1課題は6回（1回=2コマ）で構成される。</p> <p>4課題はコンピュータ科学、ソフトウェア学、計算科学、計算機応用学に対応したものである。</p>

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席、レポート、面接により判断する。比率は課題ごとに異なる。全課題を平均して60点以上の点数を取ることが合格の最低基準である。ただし、1課題でも0点の課題があれば不合格とする。

### 【オフィスアワー：授業相談】

統一して設けることはしない。  
実験の時間内、あるいは、電子メールを利用して質問すること。

### 【学生へのメッセージ】

この科目に合格しなければ、卒業研究に着手できないので、懸命に努力すること。

### 【その他】

各担当者のメールアドレスはガイダンス時に配布。